2027 年度春セメスター 転籍要項

2026 年 11 月
アカデミック・オフィス

【 転籍とは 】

「転籍」とは、本学において 3 セメスターまたは 5 セメスターへ進む時点で、現在の所属学部から他の学部へ転ずる制度です。転籍の申請は、転籍を希望する学部での審議を経て、承認される場合があります。募集は、原則として各学部の定員に欠員がある場合に行います。

【 転籍が出願できる回生】

転籍は、第 2 セメスター在学時（第 3 セメスター進級時に転籍）または第 3 セメスター在学時（第 4 セメスター進級時に転籍）に出願できます。

【 転籍に出願できないケース】

- 早期卒業プログラムに既に登録されている学生は、転籍に出願することができません。
- 同一セメスターに転籍と早期卒業プログラムの両方に出願することはできません。
- 申請時点で休学中の学生は、転籍を申請することができません。

【 転籍を許可するセメスター】

転籍は、進級予定のセメスターで許可します。セメスターを下げて許可することはありません。

【 転籍の審査基準 】

（1） 第 3 セメスターに進級する時点での転籍（第 2 セメスター在学時）
第 2 セメスター終了時点で、卒業に必要な単位を 30 単位以上、かつ通算 GPA を 2.50 以上修得できる者。

（2） 第 5 セメスターに進級する時点での転籍（第 4 セメスター在学時）
第 4 セメスター終了時点で、卒業に必要な単位を 60 単位以上、かつ通算 GPA を 2.50 以上修得でき、言語教育科目の必修単位数を修得済みの者。

転籍の審査は申請時セメスターの成績発表前に実施されるため、審査時点では出願資格を満たしているかの判断はできません。書類審査後、面接に合格し、かつ出願資格を満たす場合に、転籍が許可されます。

〈注 意〉転籍の結果発表後に、審査基準を満たしていない事が明らかになった場合は、転籍の選考結果は無効となり、ひきつづき現在の所属学部に在学することとなります。
この場合であっても選考手数料は返還されません。

【 2027 年春セメスターの転籍を受け入れる学部と人数 】

学　部	人　数
アジア太平洋学部	3・5 セメスター生　若干名
国際経営学部	3・5 セメスター生　若干名
サステイナビリティ観光学部	3・5 セメスター生　若干名

【 出願手続 】

（1） 出願期間：2026 年 11 月 30 日(月) 10:00～ 12 月 4 日(金)16:30
（2） 提出先： https://forms.cloud.microsoft/r/PD3zkG5QSA
*Forms から提出された申請のみ受け付けます
転籍選考手数料：10,000 円
※支払い方法は次項、「選考手数料の支払方法」参照。決済手数料が別途 700 円必要となります。
（3） 提出書類：提出書類：上記の Forms から、以下の書類を PDF 形式で提出してください。
※ファイル名は「学籍番号（半角 8 桁）＋氏名（学生証に記載されている氏名）」としてください

	提 出 書 類	備　　考
1	転籍願	出願者と学費負担者、両者の署名もしくは押印が必要となります。 原則以下の流れにより提出してください。 ◆学費負担者と同居している場合◆ ①　出願者が転籍願に必要事項を記入、署名もしくは押印をする ②　「主たる学費負担者氏名」欄に署名もしくは押印をもらう ③　スキャンし PDF 化し Forms へ提出 ◆学費負担者が遠方に住んでいる場合◆ ①　出願者が転籍願に必要事項を記入、署名もしくは押印をする ②　学費負担者へ転籍願をメールにて送信し、印刷したのち「主たる学費負担者氏名」欄に署名もしくは押印をもらう ③　学費負担者より転籍願を返却してもらい、PDF 化し出願者が Forms へ提出
2	志望理由書	ワードの様式に沿って作成し、PDF 化して Forms で提出のこと

【　選考手数料の支払方法　】

① 以下の URL にアクセス。
URL：http://e-apply.jp/e/apu-payment/
② 申込内容は「その他のプログラム」―「選考手数料　10,000 円」―「決済手数料 700 円」　を選択。
③ 支払処理完了後にメールが送られてきますので、common-p@apu.ac.jp に転送してください。
※①から③の手続きすべてを必ず期日の **12 月 4 日(金)16:30** までに行ってください。

【　出願上の注意　】

① 出願後の変更及び出願の取り止めは一切認めませんので、よく検討のうえ出願してください。
② 出願者の都合による選考日程等の変更は、理由の如何を問わず、一切認められません。
③ 転籍が許可された場合は、現在の所属学部の学籍から申請時セメスターの最終日をもって籍を除きます。
④ 所定の手続期間内に必ず手続を行ってください。所定の期日まで手続きが行われない場合は、転籍の許可を取り消し、申請時セメスターの最終日をもって現在の所属学部を退学したものとします。
⑤ （申請時に 4 セメスターの場合）5 セメスターの演習科目（専門演習）は、学生の申請に基づき選考を経て大学が受講登録を行います。転籍申請の結果がまだ発表されていない場合でも、大学からの案内を確認し、ゼミの申請を行ってください。
⑥ アカデミック・オフィス Web サイトにて転籍先学部の卒業要件をよく理解し、必ず受講計画をしっかり立てたうえで申し込むようにしてください。なお、国際経営学部とサステイナビリティ観光学部には、以下の表の通り大学が受講登録を行う学部の必修科目があります。
⑦ 早期卒業プログラムとの同時申請はできません。

【国際経営学部へ転籍する場合の必修科目登録時期】

科目名	3 セメスター 進級時に転籍	5 セメスター 進級時に転籍
経済学入門	第 3 セメスター	第 5 セメスター
経営学入門	第 3 セメスター	第 5 セメスター
会計学 I	第 3 セメスター	第 5 セメスター
マーケティング入門	第 3 セメスター	第 5 セメスター
金融論	第 3 セメスター	第 5 セメスター
ビジネス法務戦略	第 4 セメスター	第 6 セメスター
生産・オペレーションマネジメント	第 4 セメスター	第 6 セメスター
組織行動論	第 4 セメスター	第 6 セメスター
ビジネスエシックスと社会的責任	第 5 セメスター	第 6 セメスター
グローバルマネジメント（Capstone）	第 7 セメスター	第 7 セメスター

※そのほかの必修科目は各自で履修登録を行いますので、必ず卒業要件を確認してください。

【サステイナビリティ観光学部へ転籍する場合の必修科目登録時期】

科目名	3セメスター 進級時に転籍	5セメスター 進級時に転籍
文献講読Ⅰ	第3セメスター	第5セメスター
文献講読Ⅱ	第4セメスター	第5セメスター

※そのほかの必修科目は各自で受講登録を行いますので、必ず卒業要件を確認してください。

【 選考方法および手続 】

選考方法は書類審査のうえ、面接を実施して転籍の可否を決定します。

（1） 第1次選考（書類審査）結果発表：2026年12月16日（水）17:00頃
※申請者には『Student Portal』を通じて結果通知します。第2次選考対象者の面接日程もあわせて発表。

（2）第2次選考（面接審査）：2027年1月12日（火）～1月22日（金）予定、Zoomにて行う

（3）最終結果発表　　：2027年3月10日（水）
※『Student Portal のお知らせ』で通知。合格者には許可後の手続きの詳細についても合わせてお知らせします。
なお、選考結果に関するお問い合わせは受け付けておりません。

【 許可後の手続 】

転籍が許可された場合は、必ず下記の手続期間内に所定の手続を完了してください。**手続を完了しない場合は、現在の所属学部を退学となります**ので注意してください。

必要な手続：転籍同意書の提出
備　　考：転籍許可発表後、許可者に転籍同意書を『Student Portal のお知らせ』に添付して送付します。
提出締切日（Eメールに記載）までにアカデミック・オフィスへ提出して下さい。

【 転籍後の単位認定の取り扱いについて】

転籍以前の学部で修得した単位は、転籍後も引き継がれます。ただし、転籍後の所属学部の科目分野に沿って成績集計されるため、科目分野が変更になる場合がありますので、注意してください。

【 転籍開始日 】

2027年4月1日（木）

【ゼミ申請について】

転籍元の学部でもゼミの申請は可能ですが、転籍の申請を出した時点で転籍元のゼミ申請は無効となります。
また転籍申請の結果、転籍審査で不合格となった場合、APSとSTの学生は、転籍元のゼミ申請が無効となっておりますが、ゼミの受講は必須であるため、転籍元の学部での所属ゼミを大学が決定します。
APMの学生も転籍申請時にゼミの申請は無効となっていますが、ゼミの受講は必須ではないため、そのセメスターでのゼミの受講はできません。
ゼミの受講を希望する場合は、次のセメスターに申請を行ってください。

その他、不明な点はアカデミック・オフィスにご相談ください。

お問い合わせ先
立命館アジア太平洋大学
アカデミック・オフィス
common-p@apu.ac.jp